

令和7年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表

施設名	豊中市立養護老人ホーム 永寿園とよなか
所管部(局)課	福祉部長寿社会政策課
指定管理者	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか 市の施策全般を理解し協力しているか 地方自治法等の関連法令を遵守しているか 施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか	○法人の経営方針・運営理念は地域福祉への貢献を中心としており、高く評価できる。 ○在宅生活困難者のセーフティネット機能を主とした施設の設置目的に沿った適正な事業運営を行っている。 ○「OSJ Vision 2031」を策定し、適切な事業運営を行っている。 ○地域における役割を認識し、地域の様々な世代へアプローチすべく、イベント等を企画し交流機会の創出を行っている。	A
2	サービス水準・施設効用の発揮	サービスの質の向上に向けた取組みを行っているか 豊中市民入所率 緊急時の受入れ率 施設の維持管理を安心安全に配慮しているか 利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか 使用許可の判断等を公平公正に行っているか 安定して確実に日常業務を遂行しているか 創意工夫ある独自企画事業を展開しているか	入所者アンケートを実施している。 なお、アンケート未実施者への対応として定期懇談会や個別相談会を実施している。 目標値；50% 実績値；59% 目標値；80% 実績値；100 % ○日常点検が漏れなく行われており、設備等に関しても適宜市に報告する等適切な維持管理ができています。 ○各種マニュアルが整備され、各職員に周知徹底を図っており、情報やサービス内容の共有を行い、質の向上に努めている。 ○入所者の自立支援の取組みなどを企画し、積極的に行っている。	B
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か	○固定比率が 85.7%となっており、基準指標の 100%を下回っているため、法人としての長期的な安全性が高いことが示されている。 ○流動比率が 291.2%となっており、基準指標の 100%を大幅に上回っており、短期	A

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		(当該事業の) 収支状況・収支計画は適切か	的な支払い能力も高いといえる。 ○施設単体の収支については、前年度比で悪化となった。その背景には、介護 DX 及び生産性向上に向けた ICT 機器の導入・運用、AI 見守りカメラやインカムシステムを活用した重度化対応体制の充実、並びに職員研修や人材確保・定着に係る取組を推進したことが挙げられる。また、物価高騰に伴う光熱水費や諸経費の増加に加え、開所 12 年目を迎えたことによる設備修繕や機器更新等の施設保全費用も収支に影響を及ぼした。これらの支出は、利用者サービスの向上、重度化への対応力強化、職員の負担軽減及び地域との連携強化を目的とした先行投資的な側面を有しており、短期的には収支への影響が見られるものの、中長期的には施設運営の質の向上につながる取組として評価できる。今後も安定した財務運営に努めながら、持続可能で質の高い施設運営を推進していく必要がある。	
4	市民満足度への配慮	入所者アンケート・市民の声等の状況は良好か 地域の市民との関係は良好か	○入所者アンケートの結果は概ね良好である。特に、職員の言葉遣いや接遇に関する評価が高く、利用者に寄り添った丁寧な対応が実践されていることがうかがえる。今後も利用者満足度の向上に向けた取組を継続されたい。 ○令和 7 年度については、地域公益事業として、多世代の地域住民が気軽に集える過ごし場「りんくてらすもえ」を毎週水曜日に開放し、不登校児やその保護者、乳幼児親子等の居場所づくりを行った。また、地域公開講座や認知症サポーター養成講座を定期的を開催するとともに、小・中・高校等への出前講座を実施し、認知症理解の促進や地域福祉の向上に取り組んだ。さらに、屋上庭園や「もえふぁ〜む」での農耕体験、施設行事へのボランティア受入れなどを通じて地域住民との交流を推進したほか、地域交流室を地域で活用できる社会資源として開放し、多世代交流の場としての機能を充実させた。加えて、入所者と地域住民が共同で軽作業や喫茶運営等に参加できる環境づくりを進めるなど、地域共生社会の実現に向けた取組を積極的に展開し、地域全体の福祉向上に貢献している。	A
5	従業者への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか	○法人内監査を実施し、法令遵守に努めている。 ○法人内研修、施設研修と年間研修計画を作成し、動画研修システム（Eラーニング）を活用するとともに、介護技術研修やメンタルヘルス研修等を実施し、職員の知識・技術の向上に努めている。	B

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	○法人独自の人事考課制度や内部登用制度、資格取得補助等により職員のキャリアアップと職場活性化を図っている。 ○ICT 機器（インカム、AI 見守りカメラ、介護記録システム等）の活用や業務手順の見直しを進めることで、業務効率化と生産性向上に努めている。 ○衛生委員会及び生産性向上推進委員会を中心に職場環境の改善に取り組むとともに、産業医相談窓口の設置や外部機関によるカウンセリング等を実施し、安全で働きやすい職場環境の維持・向上に努めている。	
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	運営法人内の個人情報保護に対する基本方針に基づき、適正な管理が行われている。	B
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	○災害及び感染症発生時に備え、業務継続計画（BCP）に基づく研修及び訓練を計画的に実施し、緊急時対応体制の整備に努めている。 ○定期的に防災訓練を実施するとともに、豊中市消防防災協力事業所として地域と連携した訓練にも取り組むなど、非常災害時における対応力の向上に努めている。 ○緊急時においても入所者の安全確保と事業継続が図られるよう、関係機関との連携体制を構築し、危機管理体制の充実に取り組んでいる。	A
8	その他	その他、条例等から必要と判断される評価事項	任意である利用者負担軽減制度（生計困難者に対して、社会福祉法人の負担のもとで利用者負担の減免を行う制度）に協力している。	A
	総合評価		指定管理者制度を十分に理解し、事業運営に取り組んでいる。また、社会福祉法人として、地域貢献事業を積極的に行っており、利用者及び地域の福祉サービスの質の向上に努めている。	A

(評価の基準)

- A ; 優れた管理運営状況である
 B ; 問題のない管理運営状況である
 C ; 改善を要する管理運営状況である